

令和4年度の 取組方針について（案）

箱根山火山防災協議会

令和4年度の取組方針（案）

「安全対策の継続推進」と 「自然研究路を含めた安全対策」

取組方針1 火山ガス対策

火山ガス計測の継続実施

取組方針2 大涌谷園地及び周辺的安全対策の継続推進

- (1)地すべり対策の推進
- (2)避難誘導訓練等の実施
- (3)安全対策の再点検

取組方針3 自然研究路再開を踏まえた対策

自然研究路を含めた大涌谷園地全体での避難体制等の強化

取組方針 1 火山ガス対策

火山ガス計測の継続実施

- 大涌谷園地内外における大気中の火山ガス濃度の観測及び解析の実施
- 自然噴気孔及び52号蒸気井における火山ガスの採取及びガス組成分析の継続実施
神奈川県の研究機関(環境科学センター・温泉地学研究所)による継続的な調査



大涌谷の噴気の様子 (2021.10.25)

Kanagawa Prefectural Government



15-2噴気孔の様子 (2021.10.25)

取組方針 2 大涌谷園地及び周辺の安全対策の継続推進

(1) 地すべり対策の推進

- 地すべり観測の継続実施
- 箱根山火山噴火緊急減災対策砂防計画に基づく対策の実施

【内容】

施設整備のための調査等の実施



地すべり観測

取組方針 2 大涌谷園地及び周辺的安全対策の継続推進

(2) 避難誘導訓練等の実施

- 観光客の安全を守る訓練の実施
想定外を無くすため、突発的な噴火やガス濃度上昇を想定した、避難誘導訓練等を継続して実施
- 有識者からの指摘を踏まえた効果的な訓練の実施
有識者への意見聴取を行い、専門的知見からの意見を反映して、効果的な訓練を実施



自然研究路内での避難誘導訓練の様子



有識者への意見聴取の様子

取組方針 2 大涌谷園地及び周辺の安全対策の継続推進

(3) 安全対策の再点検

○ 噴火警戒レベルのキーワード変更等を契機とした再点検
 レベル4のキーワードが、高齢者等避難に変更されたことに伴い、噴火警戒レベルに合わせた対応について確認等を行う。

○ 箱根山火山噴火緊急減災対策砂防計画の策定等に伴う再点検



箱根山の噴火警戒レベルとは、噴火の恐れに起因する噴火の被害を軽減するため、火山の噴火の危険性を示す指標です。噴火警戒レベルは、噴火の危険性を示す指標であり、噴火の危険性を示す指標です。噴火警戒レベルは、噴火の危険性を示す指標であり、噴火の危険性を示す指標です。

箱根山 噴火警戒レベルに対応した防災対応

噴火警戒レベル1（平常時）

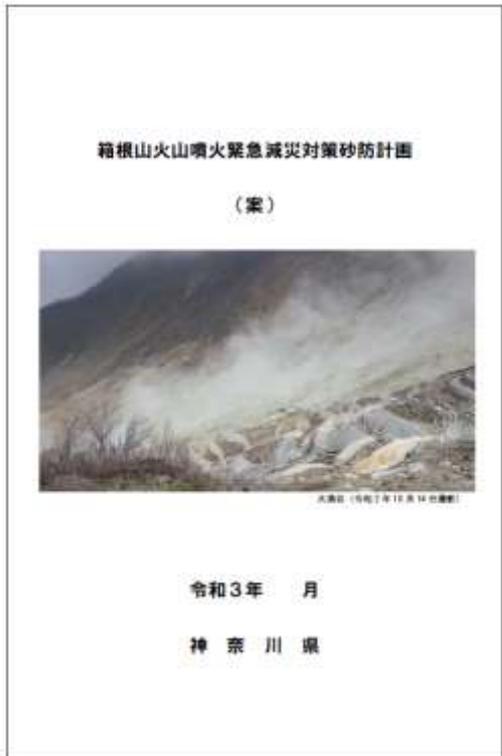
噴火警戒レベル2（火口周辺規制）

噴火警戒レベル3（火口周辺規制）

噴火警戒レベル4（高齢者等避難）

噴火警戒レベル5（大規模噴火警戒レベル）

警戒レベル	キーワード	対応
5	大規模噴火警戒レベル	噴火警戒レベル5（大規模噴火警戒レベル）
4	高齢者等避難	噴火警戒レベル4（高齢者等避難）
3	火口周辺規制	噴火警戒レベル3（火口周辺規制）
2	火口周辺規制	噴火警戒レベル2（火口周辺規制）
1	平常時	噴火警戒レベル1（平常時）



箱根山火山噴火緊急減災対策砂防計画 (案)

令和3年 月

神奈川県

取組方針 3 自然研究路再開を踏まえた対策

自然研究路を含めた大涌谷園地全体での避難誘導体制等の強化

- 自然研究路の運営を含めた大涌谷園地全体の避難誘導体制を検証
- 火山ガス安全対策専門部会等を積極的に活用して、有識者からの意見聴取を行い、避難誘導の実効性向上
- 自然研究路引率入場に関する継続的な見直し・改善



引率入場に同行する監視員が火山状態を常時把握
Kanagawa Prefectural Government



有識者による現地実査の様子